

6 医療

小児慢性特定疾病医療費の給付 児

〔対象者〕

18歳未満の児童（既にこの事業の対象となっており、18歳以後も引き続き治療が必要と認められる場合は20歳未満まで延長）

〔内容〕

対象となる疾病の治療を指定医療機関で受けたとき、被保険者の負担した額を助成します。なお、利用者負担については原則2割負担となります。ただし、世帯の所得等に応じて月額の上限額が設定されます。※小児慢性特定疾病医療費の給付には事前に申請が必要です。

対象疾病 (小児慢性特定疾患群)	悪性新生物、慢性腎疾患、慢性呼吸器疾患、慢性心疾患、内分泌疾患、膠原病、糖尿病、先天性代謝異常、血液疾患、免疫疾患、神経・筋疾患、慢性消化器疾患、染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群、皮膚疾患、骨系統疾患、脈管系疾患
---------------------	---

〔窓口〕

各区役所 子ども・家庭相談コーナー

自立支援医療費（育成医療）の給付 児 身

〔対象者〕

18歳未満で、肢体不自由、視覚・聴覚・音声・言語・そしゃく機能障害、心臓・肝臓・腎臓・小腸、免疫機能又はその他の内臓の機能障害がある児童。

〔内容〕

確実な治療効果が期待される場合に、指定自立支援医療機関において受けた必要な治療の費用を助成します。

なお、利用者負担については原則1割負担となります。ただし、世帯の所得等に応じて月額負担上限額が設定されます。

※自立支援医療費（育成医療）の給付には事前に申請が必要です。

〔窓口〕

各区役所 子ども・家庭相談コーナー

自立支援医療費（精神通院医療）の給付 精

〔対象者〕

精神疾患のため通院による精神医療を受けており、自立支援医療受給者証（精神通院）の交付を受けている人。

〔内容〕

精神疾患に係る指定医療機関において通院医療に要した費用を助成します。

なお、利用者負担については原則1割負担となります。ただし、世帯の所得等に応じて月額上限額が設定されます。

※自立支援医療費（精神通院医療）の給付には事前に申請が必要です。

〔窓口〕

各区役所 高齢者・障害者相談コーナー（7頁）

自立支援医療費（更生医療）の給付 者 身

〔対象者〕

18歳以上の身体障害者手帳所持者で、自立支援医療受給者証（更生医療）の交付を受けている人。

〔内容〕

生活上便宜を増すために障害を軽くしたり、機能を回復するために指定医療機関において受けた効果が期待できる必要な治療の費用を助成します。（角膜手術、関節形成手術、外耳形成手術、心臓手術、じん移植術及び移植後の免疫療法、心臓移植術及び移植後の免疫療法、肝臓移植術及び移植後の免疫療法、血液透析療法、唇顎口蓋裂の歯科矯正など）

なお、利用者負担については原則1割負担となります。

ただし、世帯の所得等に応じて月額の上限額が設定されます。

※自立支援医療費（更生医療）の給付には事前に申請が必要です。

〔窓口〕

各区役所 高齢者・障害者相談コーナー（7頁）

重度障害者医療費の助成 身 知 精

〔対象者〕

次のいずれかに該当し、前年の所得（1～9月に申請する場合は前前年の所得）が所得制限限度額未満である方

①身体障害者手帳1・2級の方

②療育手帳「A」の方

③精神障害者保健福祉手帳1級の方

※65歳以上の方は後期高齢者医療制度に加入する必要があります。

生活保護を受けている人は、対象外です。

〔内容〕

病院などで診療を受けた場合に、保険診療による自己負担分を助成します。薬局での自己負担はありません。

但し、訪問看護ステーションの訪問看護に要する費用の1割（限度額8,000円を超えた分は、受給者からの申請により、後日、市が払い戻しをします）及び、入院時食事代（標準負担額）は助成対象外です。また、③の方については、精神病床への入院医療費は対象外です。（小学校6年生以下は無料）

※重度障害者医療証の交付を受けるには申請が必要です。

〔窓口〕

各区役所 高齢者・障害者相談コーナー（7頁）

高齢者インフルエンザ予防接種事業 者 身

〔対象者〕

本人

市内に住む60～64歳の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能及びヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害（身体障害者手帳1級程度）のある人

※市内に住む65歳以上の方は、すべての方が対象になります。

〔内容〕

インフルエンザワクチンの予防接種

接種費用1,500円（予定）

（生活保護受給者と市民税非課税世帯の方は、減免手続きにより接種費用が無料になります。）

補助は10月1日（予定）～3月31日までの年度期間中1回

身体障害者手帳を提示の上、市内の実施医療機関で接種を受けてください。

〔窓口〕

各区役所 健康相談コーナー

高齢者用肺炎球菌予防接種事業 者 身

〔対象者〕

本人

市内に住む60～64歳の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能及びヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害（身体障害者手帳1級程度）のある人

※市内に住む、当該年度65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方は、障害の有無に関わらず対象になります。

※ただし、いずれにおいても、過去に接種歴がある方は対象外です。

〔内容〕

高齢者用肺炎球菌ワクチンの予防接種

接種費用4,300円

（生活保護受給者と市民税非課税世帯の方は、減免手続きにより接種費用が無料になります。）

※現時点では、公費接種は一人1回限り

※身体障害者手帳を提示の上、市内の実施医療機関で接種を受けてください。

〔窓口〕

各区役所 健康相談コーナー

後期高齢者医療制度 **者** 身 知 精

〔対象者〕

- ◆ 75歳以上の方（75歳の誕生日から対象）
- ◆ 65歳以上75歳未満で一定の障害について広域連合の認定を受けた方（認定を受けた日から対象）

〔内容〕

次のいずれかに該当する障害をお持ちの65歳以上75歳未満の方は、この制度を運営する福岡県後期高齢者医療広域連合（以下「広域連合」という）において、障害の程度等を認定をした日から、被保険者となります。

- ①国民年金法による障害の等級が1・2級の方
- ②身体障害者手帳1～3級、音声・言語機能障害4級又は下肢障害4級の一部のいずれかに該当する方
- ③精神障害者保健福祉手帳1・2級の方
- ④療育手帳「A」に該当する方
- ⑤上記以外で医師の診断により広域連合長が認定した方

※この制度の被保険者になるためには、広域連合に申請する必要があります。

〔保険料〕

この制度の被保険者になると保険料をお支払いいただくことになります。保険料は全ての被保険者一人ひとりに賦課されます。

<平成30～31年度の料率>

$$\text{保 険 料 額} = \text{均 等 割 額} + \text{所 得 割 額}$$
$$(56,085\text{円}) \quad (\text{総所得金額等} - 33\text{万円}) \times 10.83\%$$

※保険料の料率は福岡県内均一で、2年ごとに広域連合が決定します。

※低所得者には保険料の軽減措置があります。

〔窓口〕

各区役所 国保年金課

〔問合せ〕

各区役所 国保年金課のほか、広域連合（TEL 092651-3111）まで

難病医療費の助成 難

〔対象者〕

厚生労働省が定める指定難病患者で、①病状の程度が一定以上の方、もしくは②高額な医療を継続することが必要な方

〔内容〕

指定難病及び当該指定難病に付随して発現する疾病の治療にかかる医療費の助成所得状況に応じて自己負担があります。

〔窓口〕

各区役所 高齢者・障害者相談コーナー（7頁）

医療費助成対象疾病〔指定難病〕一覧（331疾病）

病名	※告示の番号	病名	※告示の番号
あ		う	
アイカルディ症候群	135	VATER症候群	173
アイザックス症候群	119	ウィーバー症候群	175
1gA腎症	66	ウィリアムズ症候群	179
IgG4関連疾患	300	ウィルソン病	171
亜急性硬化性全脳炎	24	ウエスト症候群	145
悪性関節リウマチ	46	ウェルナー症候群	191
アジソン病	83	ウォルフラム症候群	233
アッシュャー症候群	303	ウルリッヒ病	29
アトピー性脊髄炎	116	え	
アペール症候群	182	HTLV-1関連脊髄症	26
アラジール症候群	297	ATR-X症候群	180
α_1 -アンチトリプシン欠乏症	231	エーラス・ダンロス症候群	168
アルポート症候群	218	エプスタイン症候群	287
アレキサンダー病	131	エプスタイン病	217
アンジェルマン症候群	201	エマヌエル症候群	204
アントレー・ビクスラー症候群	184	遠位型ミオパチー	30
い		お	
イソ吉草酸血症	247	黄色靭帯骨化症	68
一次性ネフローゼ症候群	222	黄斑ジストロフィー	301
一次性膜性増殖性糸球体腎炎	223	大田原症候群	146
1p36欠失症候群	197	オキシピタル・ホーン症候群	170
遺伝性自己炎症疾患	325	オスラー病	227
遺伝性ジストニア	120	か	
遺伝性周期性四肢麻痺	115	カーニー複合	232
遺伝性膀胱炎	298	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	141
遺伝性鉄芽球性貧血	286	潰瘍性大腸炎	97

病名	※告示の番号
下垂体性ADH分泌異常症	72
下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	76
下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	77
下垂体性TSH分泌亢進症	73
下垂体性PRL分泌亢進症	74
下垂体前葉機能低下症	78
家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）	79
家族性地中海熱	266
家族性良性慢性天疱瘡	161
カナバン病	307
化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	269
歌舞伎症候群	187
ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	258
カルニチン回路異常症	316
肝型糖原病	257
間質性膀胱炎（ハンナ型）	226
環状20番染色体症候群	150
完全大血管転位症	209
眼皮膚白皮症	164
き	
偽性副甲状腺機能低下症	236
ギャロウェイ・モワト症候群	219
球脊髄性筋萎縮症	1
急速進行性糸球体腎炎	220
強直性脊椎炎	271
巨細胞性動脈炎	41
巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん性病変）	279
巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病変）	280
巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	100
巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変）	278
筋萎縮性側索硬化症	2
筋型糖原病	256
筋ジストロフィー	113
く	
クッシング病	75
クリオピリン関連周期熱症候群	106

病名	※告示の番号
クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	281
クルーゾン症候群	181
グルコーストランスポーター1欠損症	248
グルタル酸血症1型	249
グルタル酸血症2型	250
クロウ・深瀬症候群	16
クローン病	96
クロンカイト・カナダ症候群	289
け	
痙攣重積型（二相性）急性脳症	129
結節性硬化症	158
結節性多発動脈炎	42
血栓性血小板減少性紫斑病	64
限局性皮膚異形成	137
原発性高カイロミクロン血症	262
原発性硬化性胆管炎	94
原発性抗リン脂質抗体症候群	48
原発性側索硬化症	4
原発性胆汁性胆管炎	93
原発性免疫不全症候群	65
顕微鏡的多発血管炎	43
こ	
高IgD症候群	267
好酸球性消化管疾患	98
好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	45
好酸球性副鼻腔炎	306
抗糸球体基底膜腎炎	221
後縦靭帯骨化症	69
甲状腺ホルモン不応症	80
拘束型心筋症	59
高チロシン血症1型	241
高チロシン血症2型	242
高チロシン血症3型	243
後天性赤芽球癆	283
広範脊柱管狭窄症	70
コケイン症候群	192
コストロ症候群	104
骨形成不全症	274

病名	※告示の番号
5p欠失症候群	199
コフィン・シリス症候群	185
コフィン・ローリー症候群	176
混合性結合組織病	52
さ	
鰓耳腎症候群	190
再生不良性貧血	60
再発性多発軟骨炎	55
左心低形成症候群	211
サルコイドーシス	84
三尖弁閉鎖症	212
三頭酵素欠損症	317
し	
CFC症候群	103
シェーグレン症候群	53
色素性乾皮症	159
自己食空胞性ミオパチー	32
自己免疫性肝炎	95
自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	288
自己免疫性溶血性貧血	61
システロール血症	260
シトリン欠損症	318
紫斑病性腎炎	224
脂肪萎縮症	265
若年性特発性関節炎	107
若年発症型両側性感音難聴	304
シャルコー・マリー・トゥース病	10
重症筋無力症	11
修正大血管転位症	208
ジュベール症候群関連疾患	177
シュワルツ・ヤンペル症候群	33
徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	154
神経細胞移動異常症	138
神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	125
神経線維腫症	34
神経フェリチン症	121
神経有棘赤血球症	9

病名	※告示の番号
進行性核上性麻痺	5
進行性骨化性線維異形成症	272
進行性多巣性白質脳症	25
進行性白質脳症	308
進行性ミオクロームステんかん	309
心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	214
心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	213
す	
スタージ・ウェーバー症候群	157
スティーヴンス・ジョンソン症候群	38
スミス・マギニス症候群	202
せ	
脆弱X症候群	206
脆弱X症候群関連疾患	205
成人スチル病	54
脊髄空洞症	117
脊髄小脳変性症（多系統萎縮症を除く。）	18
脊髄髄膜瘤	118
脊髄性筋萎縮症	3
セピアプテリン還元酵素(SR)欠損症	319
前眼部形成異常	328
全身性アミロイドーシス	28
全身性エリテマトーデス	49
全身性強皮症	51
先天異常症候群	310
先天性横隔膜ヘルニア	294
先天性核上性球麻痺	132
先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄症	330
先天性魚鱗癬	160
先天性筋無力症候群	12
先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症	320
先天性三尖弁狭窄症	311
先天性腎性尿崩症	225
先天性赤血球形成異常性貧血	282
先天性僧帽弁狭窄症	312
先天性大脳白質形成不全症	139
先天性肺静脈狭窄症	313

病名	※告示の番号
先天性副腎低形成症	82
先天性副腎皮質酵素欠損症	81
先天性ミオパチー	111
先天性無痛無汗症	130
先天性葉酸吸収不全	253
前頭側頭葉変性症	127
そ	
早期ミオクロニー脳症	147
総動脈幹遺残症	207
総排泄腔遺残	293
総排泄腔外反症	292
ソトス症候群	194
た	
ダイヤモンド・ブラックファン貧血	284
第14番染色体父親性ダイソミー症候群	200
大脳皮質基底核変性症	7
大理石骨病	326
高安動脈炎	40
多系統萎縮症	17
タナトフォリック骨異形成症	275
多発血管炎性肉芽腫症	44
多発性硬化症／視神経脊髄炎	13
多発性嚢胞腎	67
多脾症候群	188
タンジール病	261
単心室症	210
弾性線維性仮性黄色腫	166
胆道閉鎖症	296
ち	
遅発性内リンパ水腫	305
チャージ症候群	105
中隔視神経形成異常症／ドモルシア症候群	134
中毒性表皮壊死症	39
腸管神経節細胞僅少症	101
て	
TNF受容体関連周期性症候群	108
低ホスファターゼ症	172
天疱瘡	35

病名	※告示の番号
と	
禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	123
特発性拡張型心筋症	57
特発性間質性肺炎	85
特発性基底核石灰化症	27
特発性血小板減少性紫斑病	63
特発性血栓症（遺伝性血栓性素因によるものに限る。）	327
特発性後天性全身性無汗症	163
特発性大腿骨頭壊死症	71
特発性多中心性キャッスルマン病	331
特発性門脈圧亢進症	92
ドラベ症候群	140
な	
中條・西村症候群	268
那須・ハコラ病	174
軟骨無形成症	276
難治頻回部分発作重積型急性脳炎	153
に	
22q11.2欠失症候群	203
乳幼児肝巨大血管腫	295
尿素サイクル異常症	251
ぬ	
ヌーナン症候群	195
ね	
ネイルパテラ症候群（爪膝蓋骨症候群）／LMX1B関連腎症	315
の	
脳腱黄色腫症	263
脳表ヘモジデリン沈着症	122
膿疱性乾癬（汎発型）	37
嚢胞性線維症	299
は	
パーキンソン病	6
バージャー病	47
肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	87
肺動脈性肺高血圧症	86
肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	229

病名	※告示の番号
肺泡低換気症候群	230
バッド・キアリ症候群	91
ハンチントン病	8
ひ	
P C D H 1 9 関連症候群	152
非ケトーシス型高グリシン血症	321
肥厚性皮膚骨膜炎	165
非ジストロフィー性ミオトニー症候群	114
皮膚下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	124
肥大型心筋症	58
ビタミンD依存性くる病／骨軟化症	239
ビタミンD抵抗性くる病／骨軟化症	238
左肺動脈右肺動脈起始症	314
ビッカースタッフ脳幹脳炎	128
非典型溶血性尿毒症症候群	109
非特異性多発性小腸潰瘍症	290
皮膚筋炎／多発性筋炎	50
表皮水疱症	36
ヒルシュスブルング病（全結腸型又は小腸型）	291
ふ	
ファイファー症候群	183
ファロー四徴症	215
ファンコニ貧血	285
封入体筋炎	15
フェニルケトン尿症	240
複合カルボキシラーゼ欠損症	255
副甲状腺機能低下症	235
副腎白質ジストロフィー	20
副腎皮質刺激ホルモン不応症	237
ブラウ症候群	110
プラダー・ウィリ症候群	193
プリオン病	23
プロピオン酸血症	245
へ	
閉塞性細気管支炎	228
β-ケトチオラーゼ欠損症	322
ペーチェット病	56

病名	※告示の番号
ベスレムミオパチー	31
ペリー症候群	126
ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	234
片側巨脳症	136
片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	149
ほ	
芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	323
発作性夜間ヘモグロビン尿症	62
ポルフィリン症	254
ま	
マリネスコ・シェーグレン症候群	112
マルファン症候群	167
慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	14
慢性血栓塞栓性肺高血圧症	88
慢性再発性多発性骨髄炎	270
慢性特発性偽性腸閉塞症	99
み	
ミオクロニー欠伸てんかん	142
ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	143
ミトコンドリア病	21
む	
無虹彩症	329
無脾症候群	189
無βリポタンパク血症	264
め	
メープルシロップ尿症	244
メチルグルタコン酸尿症	324
メチルマロン酸血症	246
メビウス症候群	133
メンケス病	169
も	
網膜色素変性症	90
もやもや病	22
モワット・ウィルソン症候群	178
や	
ヤング・シンプソン症候群	196

病名	※告示の番号
ゆ	
遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	148
よ	
4p欠失症候群	198
ら	
ライソゾーム病	19
ラスマッセン脳炎	151
ランドウ・クレフナー症候群	155
り	
リジン尿性蛋白不耐症	252
両大血管右室起始症	216
リンパ管腫症／ゴーハム病	277
リンパ脈管筋腫症	89

病名	※告示の番号
る	
類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	162
ルビンシュタイン・テイビ症候群	102
れ	
レーベル遺伝性視神経症	302
レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	259
レット症候群	156
レノックス・ガストー症候群	144
ろ	
ロスムンド・トムソン症候群	186
肋骨異常を伴う先天性側弯症	273

※指定難病は、厚生科学審議会の意見を聴いて厚生労働大臣が指定します。（平成30年4月現在）

※指定難病（1～331）は、医療費助成対象疾病の告示番号です。

特定疾患治療研究事業による助成

〔対象者〕

特定疾患治療研究事業の対象疾患

番号	疾患名
1	スモン
2	難治性の肝炎のうち劇症肝炎
3	重症急性膵炎
4	プリオン病（ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。）
5	重症多形滲出性紅斑（急性期）

- ・上記2及び3の疾患・・・平成26年12月31日までに対象患者として認定され、その後も継続的に認定基準を満たしている方のみが当該事業の対象となる。
（平成27年1月1日以降は、新規申請を受け付けていない。）
- ・上記5の疾患・・・・平成26年7月1日から平成26年12月31日までに対象患者として認定された方で、その有効期限内の方が当該事業の対象となる。
（平成27年1月1日以降は、新規申請を受け付けていない。）

〔内容〕

対象疾患及び当該疾患に付随して発現する疾病の治療にかかる医療費の助成所得状況に応じて自己負担があります。

〔窓口〕

各区役所 高齢者・障害者相談コーナー（7頁）